

JA新はこだてとみなさんをつなぐコミュニケーション誌

えすぽわーる

新函館

9

September
2019
No.205



道南を農す

せたな町 高橋 洋平さん

特集

暑さに負けるな!
各地で夏のお祭り

 新はこだて

- 2 道南を農す
せたな町 高橋 洋平さん
- 4 特集
暑さに負けるな!
各地で夏のお祭り
- 6 女性部日誌
JA新はこだて女性部
森支店女性部
吉田 愛子 部長
- 7 となりの農家さん
知内 三浦 武さん
- 7 月替わり連載企画
～ベイベーミーつけた[第2弾]～
北斗市 加藤 雪誠くん
- 8 トピックス
一山本関にふっくりんこを贈呈
女性部リーダー研修会を実施 他
- 9 JAグループ通信
- 10 あぐりレッスン(渡島)
- 12 インフォメーション
道南地区共進会で佐藤元彦さんが最高位を獲得
函館税務署からのお知らせ
LA全国表彰を受賞
全道LA/スマサポ大会で表彰
大収穫感謝祭inあさぶ2019
ふっくりんこのタルトとムースが商品化
- 14 理事会報告
せいさんしざい通信
- 15 みんなのまるめ郎広場
- 16 シェフ永井のおすすめ
丸ごとマーボーナス



生まれたばかりの子豚を手
に抱える妻の佐和子さんと
見守る子どもたち。「仕事
場と家庭が近いのが家族経
営の良いところ。分婉が集
中する日は全員で管理棟に
泊まり込みます」と洋平さ
ん。



糞を攪拌発酵させた堆肥を
安価で販売。長万部など遠
方からも買いに来るとのこ
と。「発酵開始の水分率が
70%以下になるようにもみ
殻を混ぜています」と話す。



若松ポークマンのフランクフ
ルトについて「本場ドイツの
ように粒マスタードをつけて
フォークとナイフで食べてほ
しい」と洋平さん。町内の
スーパーや飲食店の他、北
斗市の直売所「あぐりへい
屋」と上ノ国の道の駅に肉
を卸しているとのこと。

「子どもたちの内、誰かは自分の後を継いでほしい」と話す。

せたな町 北檜山区

たかはし ようへい
高橋 洋平さん(40)

母 豚 150頭
年間出荷頭数 4200頭



「きゃっぱりとした脂のうまさ」と肉質の
柔らかさが特徴」
ブランド豚「若松ポークマン」を生産する
唯一の養豚農家

就農までの経緯を教えてください。

高校卒業後、道内の酪農学園大学に進学しました。卒業後は国際農業者交流協会の派遣事業を活用して、1年間ドイツの農家にホームステイし、養豚と酪農の複合経営を学び、帰国後、実家に戻り就農しました。養豚は、父(貞光さん)が昭和56年に始め、平成14年に法人化し(尚高橋畜産)となりました。私が就農したのは平成16年でしたが、1年も経たないうちに旧瀬棚町、北檜山町、大成町の合併による町長選挙に父が出馬することになり、会社の経営を引継ぎました。

引継いだ当初は上手くいかない事が多く苦労しましたが、ホクレンの技師の指導を受け徐々に生産成績を上げることができ、昨年には畜産クラスター事業を活用し、増頭と畜舎の建替えを行いSPF農場の認定を受けることができました。

現在は、私と獣医師である妻(佐和子さん)、従業員1人の3名で養豚作業と、毎週土曜日には直売所で精肉や加工品の販売を行っています。

ブランド豚「若松ポークマン」について、教えてください。

「若松ポークマン」は平成6年に8戸の養豚農家で立ち上げたブランドです。農協と生産者が力を合わせ、二十数年、地元で根ざす形で、イベントや食育、消費拡大事業などに取り組んできました。今では、私の農場1戸になりましたが、地元の味として、せたな町、今金町の飲食店や小売店の多くに「若松ポークマン」を扱っていただいています。

豚が出荷されるまでの流れを教えてください。

種豚は全農のハイコープ種を用い、三三元豚を生産しています。母豚は交配後4ヶ月で出産し、4週間ほど子豚を母乳で育てます。離乳後の子豚は肥育舎へ移し、若松ライスターミナルから出る規格外の玄米を加えた専用の配合飼料を食べ、生後5ヶ月前後で120kg程となり出荷します。

今後、挑戦してみたいことはありますか？

今年8月に東京で行われた北海道のGAP食材を集めたフェアに採用され、若松ポークマンのローストポークとして振る舞われました。

来年は東京オリンピックが行われるので、選手村の食材等にJGAP・農場HACCPを取得した安全・安心な豚肉として提供できたら嬉しいですね。

養豚農家として今後、意識してほしいことは何ですか？

一つ目は、品質と生産成績の向上です。家族経営の強みを活かし、細やかな管理で、具体的には格付で上物率70%以上と1母豚あたりの年間出荷頭数30頭が目標です。毎年、全農が生産成績の全国上位4農場を表彰するので、それを目指して頑張ります。二つ目は、地域に根差した農場作りです。養豚場は臭いなど悪いイメージがありますが、おいしい豚肉と良質な堆肥、また、地元の活動に参加するなど、町内に養豚場があつて良かったと思われようかな農場にしたいです。

ラインで「JA新はこだて」とお友達になろう!

LINE@

●発信情報

- ・営農や資材情報
- ・当農協主催のイベント等

友達登録はこちら



特集

暑さに負けるな!

各地で夏のお祭り



盛り上がった餅まき



大勢の買い物客で賑わう店内



人気だった馬鈴薯の詰め放題

8月13日、若松基幹支店は「第24回北の白虎まつり」を開き、潮トマトやトウモロコシなどの野菜、米、牛肉・豚肉を販売した他、おにぎりと牛乳の無料配布を行いました。地元青年部と女性部も出店し、青年部は特製「ザヤブランド豚「若松ポークマン」のフランクフルトなど、女性部は焼きそばなどの他、今年は初めて手作りのタピオカドリンクを販売しました。若松産馬鈴薯の詰め放題が1袋100円で行われ、開始から約1時間半で完売するほど人気。ステーキショーやビンゴ大会、餅まきなどが行われた他、今年は子ども向け遊具「ふわふわ滑り台」も設置され、子どもから人気を集めました。

第24回北の白虎まつり



とうもろこしや海産物などを焼く職員

8月3日、あぐりへい屋は開店7周年を記念して感謝まつりを開きました。当日は1000人以上の人が訪れ賑わいました。店内では新鮮な野菜や果実などが並び、屋外では米や馬鈴薯、メロンなどを特別価格で販売。フードコーナーでは「農協冷やしラーメン」や「農協トマトカレー」、トマト味のソフトクリーム、海産物の焼き物などが人気を集めました。同日から「あぐりへい屋」と新函館北斗駅内のアンテナショップ「ほっとマルシェおがーる」で、北斗市学校給食の人気デザート「ふっくらりんこのムース」や「ふっくらりんこのタルト」の一般販売がスタートし、注目を集めました。

あぐりへい屋7周年記念感謝まつり

多くの方にご協力・ご来場いただき、ありがとうございました。

7月20日、知内基幹支店は夏まつりを開き、青年部や女性部も出店しました。ブランド牛「はこだて和牛」入りの焼きそばやサイコロステーキ、手作り味噌などを販売した他、特産のニラ「北の華入りジンギスカン」も販売しました。



盛り上がった果物のセリ

第24回JA夏まつり

7月27日～28日、厚沢部基幹支店の青年部と女性部が出店し、青年部は地場産野菜などの販売と射的コーナーを設け、女性部は手作りのカレーライスや漬物などを販売しました。28日にはあっさぶメーカーインを使った巨大コロッケ揚げも行われました。



巨大コロッケ揚げを見守る観客

第16回あぐりへい屋夏まつり

8月18日、森基幹支店と森地区青年部、森支店女性部が出店し、トマトやプルーンなどの地元農産物の販売と茹でたスイートコーンの無料試食を行いました。青年部は野菜重量当てゲームを行い、勝者に地場産物をプレゼントし、会場を盛り上げました。



盛り上がった「野菜重量当てゲーム」

三葉まつり

8月4日、七飯函館 Gondola で牛の哺乳やトラクターの試乗などの体験型イベントが行われました。牛乳早飲み競争や牛に関するO×クイズ大会なども行われ、来場者は各イベントに参加した他、焼き肉や牛乳の食べ飲みを楽しみました。



子牛にミルクを飲ませる子ども

第6回大沼へこ子まつり

8月15日、木古内町の和牛生産者らと当JA職員が出店し、ブランド牛「はこだて和牛」のPR活動を行いました。ブースでは「はこだて和牛」入り焼きそばやサイコロステーキなどを販売し人気を集めました。



サイコロステーキを焼く生産者ら

きこない感臨丸まつり

8月3日、若松基幹支店地区青年部が出店し、ブランド豚「若松ポークマン」のフランクフルトなどを販売しました。消費拡大を目的とした牛乳の無料配布も行い、用意した牛乳240パック（1パック200ml）はすべて無くなりました。



無料配布した牛乳を受け取るお客

せたな漁火まつり

8月18日、大野基幹支店が出店し地場産のサフォークを販売しました。その他、会場では特産品販売やステーキショーも行われました。当日は晴天にも恵まれ、来場者は購入した肉や野菜を焼いて地元の味を楽しんでいました。



バーベキューを楽しむ来場者

きこひき高原まつり

7月19日、若松基幹支店地区青年部が出店し、ブランド豚「若松ポークマン」を使った豚丼「ポークマン丼」とフランクフルト「ポークマンフランク」の2品を販売しました。どちらの品も完売するほどの人気を集めました。



「ポークマン丼」を手渡す生産者の高橋洋平さん

第17回温泉まつり

▼「ニラを作るのは楽しい」と話す三浦さん



となりの農家さん

～農家の現場へズームイン～

知内

一年一産を目指して

知内町重内地区の三浦武さんは今年、経営移譲を受け、現在は水稲の作付面積5・45ha、ニラはハウス12棟で栽培している。一昨年から始めたニラ栽培は今年、昨年の5棟から12棟まで増棟し、防除やかん水のタイミングを見逃さないよう気をつけている。周りの農業者の方からのい

ろんな指導を受けつつ、日々勉強しているとのこと。「ニラ栽培を始めてから農作業が楽しくて、自分に合っているかな」と話す。今後の目標については「ハウスを16棟まで増棟して、日々の管理を怠らず、安定的な経営体制を築いていきたい」と語ってくれた。

〈取材 知内支店 藤澤 純一〉

三浦 武さん(45) 水稲・ニラ

●お子さんを紹介してください。
平成31年3月に誕生したばかりの男の子です。今はもう首が座るようになって安心して抱けるようになりました。
最近舌を出して「べるべるばー」とあやしているとなんかしているのか、一緒に舌を出すこともあります。



このコーナーでは、将来を担う農家さんの子供や孫を紹介します。

月替り連載企画 ベイビーみつけた「第2弾」

加藤

雪誠ちゃん(4カ月)

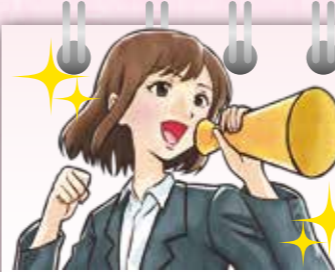
北斗市

父 加藤 健さん
母 加藤 理恵さん

●お子さんに対する思いを教えてください。
今はまだ、将来何になつて欲しいかとか、どんな子に育つて欲しいかは意識していません。これから育つていくうちじっくり考えていきたいです。



〈取材 大野支店 長谷川 義人〉



女性部誌

～『食』と『農』を守る輝くレディー～

JA新はこだて

森支店女性部

JA新はこだてには、各支店に全11の女性部があります。各地区の女性部が集結してイベントを開催したり、その地域ならではの活動があったりと、楽しいイベントが毎年行われています。今回はその活動を知るべく、女性部員にインタビューしました。

●部長にとって、女性部とはどんな存在ですか？

2～3年前に女性部の視察研修で青森県に行き、地元の女性部員と意見交換を行いました。話している内に意気投合したある方と連絡先を交換しました。その方とは今でも毎年、物を送り合っています。私は豆腐作りに使うための苦汁や豆、作った料理などを送って大変喜ばれ、相手からはリンゴが送られてきます。女性部に参加することで間違いなく交友関係は広がったと思います。

▶昨年からはじめた蕎麦づくり教室。参加した部員からは好評だったとのこと。



『部長』になると貴重な経験が盛りだくさん。みなさんもぜひやってみてください。



よしだ あいこ
吉田 愛子さん
森支店女性部 部長

●特に印象強い活動を教えてください。

味噌づくりです。部長になる前から“ものづくり”の活動をやりたかった私が部長に就任してから始めたこともあり、とても思い入れが強い行事です。販売はせず、毎年自分たちの食べる分を部員で楽しみながら作っています。

毎年、三業まつりであげいもを揚げています。今後も自分たちの作っている芋や野菜などを使った料理をみんなで作って提供していきたいです。



▲昨年11月の「創立60周年記念研修」で訪れた「株神戸物産」。トマトの養液栽培やパパイヤの栽培について学んだ。

●今後、挑戦したい活動はありますか？

自分たちが作った料理を食べてもらえるようなコンクールや試食会を開きたいです。私が所属している食品加工研究会では数年に一度、試食会を行っています。様々な人に作った料理を食べてもらいます。私自身はそういったイベントがあると、より料理にやりがいを感じますので、ぜひ女性部として開催できたらと思っています。また、森町には味噌づくりなどを行うために適した大きな施設がありませんので、今後も町の人などに呼びかけていこうと思っています。

年間の主な活動

3月	2月	12月	11月	8月	5月
味噌づくり	蕎麦づくり教室	料理交流会	1日研修	三業まつり	花いっぱい運動



JA北海道中央会



7月3日に全道JAの組合長ら70名が参加し、国際貿易協定・交渉の情勢並びに令和2年度国費予算概算要求に係る農林水産省との意見交換会を実施しました。日米貿易協定交渉を含む国際貿易協定については、農業が犠牲にならないよう取り進めるよう十分な検証と対策を実行するよう要望しました。国費予算概算要求については、JAグループ北海道で決定した政策提案を元に、作目別共通対策、水田農業対策、畑作青果対策、酪農畜産対策と農林水産省に対して、北海道の生産現場に必要な意見を要望しました。今年国が「食料・農業・農村基本計画」を見直す5年に1度の重要な年であり、見直しにあたっては専業農家が多い北海道農業が食料安定供給に果たす役割の明確な位置づけと、北海道農業の根幹を支えている家族経営が農業生産を維持・拡大できる施策を盛り込むこと等を要望しました。引き続き、JAグループ北海道の政策提案の実現を図り、今後も北海道の農家・組合員が安心して営農できるよう取り組んで参ります。



女性部

開会の挨拶を述べる当JA女性部の佐藤美登子部長



米穀

同部の吉田優会長(後列右から2番目)は「愛情込めて育てたふっくらんこを食べて、さらに活躍してください」と話した。

JA北海道信連



札幌市の大通公園には、各企業等の協力により造成されているスポンサー花壇があります。JAバンクも、農林中央金庫が中心となって、長年、花壇造成に協力してきています。今年、7月6日、農林中央金庫札幌支店や北海道信連の職員などが参加し、大通公園西4丁目目で植栽を行いました。

JAらしい緑化事業への参加を通じて、JAバンクは豊かな地域社会づくりに貢献しています。



JA共済連北海道



JA共済連では、7月6日に札幌ドームで開催された「北ガスグループ6時間リレーマラソン」に有志26名が参加しました。他の企業も多数参加しており、JA共済連では「ひと・いえ・くるまの総合保障」を掲げ、職員が揃いのTシャツを着て一生懸命走ることで、JA共済を大きくPRしました。

今後もこのような活動を通して多くの皆さんに「JA共済」を知っていただくよう活動していきます。



ホクレン



ホクレン女子陸上競技部は、北海道内の小学校で「みんなで走ろう!陸上教室」を開催しています。今年厚真町の厚真中央小学校を皮切りに、同校を含む6校を対象として、走り方の基本や基礎トレーニング方法などを分かりやすく指導しています。この活動は地域・社会貢献活動の一環として2011年から続けております。厚真中央小学校では4~6年生合わせて約70人を指導し、楽しみながらランニングの基本や筋力トレーニングを教えました。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

このたび紙面をリニューアルし、より読みやすくさらに健康に役立つ医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



常勤役員と活発に意見交える 女性部リーダー研修会を 実施

JA新はこだて女性部は7月下旬、森町で同JA常勤役員と意見交換会を行い、部員30人が参加した。

鹿部町にある道の駅「しかべ間歌泉公園」で料理教室やガラス玉編み体験などを楽しんだ後、グリーンピア大沼で意見交換会を行った。

女性部からは部員減少に対する対策や女性参与、人材育成、賦課金、ローンの免許取得講習会などに関する意見や質問が相次いだ。

終了後には常勤役員との懇親会も開き、親睦を深めた。



厚沢部

人参の切り方について、真剣に聞く児童

地元野菜も使って豆料理を作る 楽しく『豆』を学ぶ 食育授業

公益社団法人北海道豆類価格安定基金協会は7月下旬、檜山管内厚沢部町の鶏小学校で「北海道の豆産地で学ぼう」出前!食育&料理教室を開いた。同校の5年生、6年生の児童9人が参加。

当JA厚沢部支店営農生産課の荻澤匡人調査役が豆の食育授業を行った他、料理研究家の東海林明子さんを講師に、児童らは大納言小豆やあつさふくイン、ブロッコリーなどの地元野菜をふんだんに使った料理3品を作った。

「ご飯を食べて頑張ります」 一山本関「ふっくらんこ」を 贈呈

函館育ちふっくらんこ蔵部は8月16日、大相撲十両13枚目の一山本関に「ふっくらんこ」60kgを贈呈した。道南と関係の深い一山本関を応援することが狙いで、函館市で贈呈式が行われた。

一山本関は大野農業高校、中央大学を卒業し、渡島管内福島町職員から大相撲に転身。その後、初土俵から2年程経った今年7月場所後、新十両に昇進した。

一山本関は「ご飯を食べてしっかりとした身体をつくり、新入幕目指して頑張ります」と述べた。



青年部

潮トマトの圃場で意見を交わす部員

高糖度「潮トマト」を学ぶ 青年部役員研修会を実施

JA新はこだて青年部は7月中旬、せたな町で役員研修会を開き、部員10人が参加した。

同町農業センターの試験栽培や土壌分析などの説明を聞いた後、若松潮トマト生産部会の部会長を務める大堀賢二さんの圃場を視察した。部員らは通常のトマトとの栽培方法の違いに驚いていた。

大堀さんは「潮トマトの栽培は想像しているよりも人手は必要ない。植物はストレスを与えることでつまみが出る」と話した。

JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。



水稻の収穫に向けて

1 今年の稲の特徴

今年は移植後の好天により活着は良く、分けつの発生も早まり、草丈、葉数、茎数とも平年を上回り生育は良好でした。しかし、6月4半旬の低温で生育はやや緩慢となり、また冬季の小雪や春季からの少雨により、かんがい用水の不足が懸念され、6月中旬より用水の制限があった地域では、他地区に比べ分けつの発生が鈍く、生育も遅れ気味のところがありました。

現在の生育は、管内平均で出穂期8/1（平年比+1日）となっており、出穂、開花は順調に進み、成熟期も平年よりやや早まる見込みです。

ほ場の生育状況をよく確認し、適期収穫に努めましょう。

2 適期刈取判定 ～収穫適期の判定が難しい年は玄米判定がオススメ！！～

(1) 玄米判定で適期刈取を判断

1ほ場当たり生育中庸な2～3株を刈り取り、乾燥させた後、ミニダンプ等ですりし、整粒の割合を調査します。整粒が80%以上で収穫が可能となります。

(2) 黄化粉の割合からの収穫適期判定

晴れた日に太陽を背にして3～4株を手にとって観察します。不稔粉や遅れ穂をのぞいた株全体の90%が完熟粉（粉・護えいともに黄色）になったら収穫可能となります。

(3) 日平均積算気温による予測

中庸な稲（粉数が3～3.2万粒/m²）であれば、出穂後の日平均気温の積算値で約950℃で成熟期となります。およその成熟期の予測ができます（表1）。

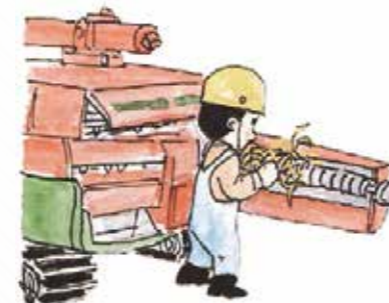
表1 積算気温から見た成熟期到達予測

出穂期	出穂後の積算気温（℃）		
	900	950	1000
7月29日	9/9	9/12	9/14
8月1日	9/13	9/16	9/19
8月4日	9/17	9/20	9/23

※北斗アメダス・8/7までは実測値、8/8からは平年値を使用

表2 粉の貯蔵可能時間

収穫時の粉水分	貯蔵可能時間
26%以上	8時間以内
22～26%	30時間以内
20～22%	3～5日以内
19～20%	7～15日以内
18%以下	30日以内



3 乾燥・調製作業

(1) 粉水分が多いまま長時間放置すると、ヤケ米の発生が多くなるので、速やかに乾燥しましょう（表2）。

(2) 胴割米の発生を防ぐため、乾減率は0.5～0.8%／時とし、急激な乾燥は避けましょう。

(3) 粉すりは、玄米の肌ずれが起きないように、十分に粉の温度を下げ、気温との差が5℃以下になってから実施しましょう。

4 コンバイン事故防止

(1) コンバインの事故は、移動・走行中の事故（34.7%）、作業中の詰まり除去時の事故（20.4%）が多く発生しています。

(2) 機械を後退させるときの周囲の確認、エンジンを停止させて詰まり除去を行う等、ちょっとしたことで事故を防げますので、常に事故防止を心がけましょう。

寒締めほうれんそう

適期は種と適正な温度管理を

1 は種

- ・は種時期は、各地域で決められた時期を厳守する（例：9月上中旬）
- ・栽植密度（例：畦幅 20～24cm 株間 10～12cm）
- ・出芽を揃えるため覆土は一定にし、は種後に鎮圧する。

2 温度管理

- ・生育の前半は生育量の確保、後半は糖度の確保を目的に温度管理する。
- ・生育量の確保：ハウス内で15～25℃を目安に管理する。
- ・糖度確保の温度管理事例

- 12月25日まで(平均気温-2℃以上の時期)
葉長20cmまで：日中は、ハウス内気温が20～25℃以下となるように換気する。
葉長20cm以上：強風の日は以外は昼夜開放し、寒さにあてる。
- 12月25日以降(平均気温-2℃以下の時期) 通常のハウス開閉で寒締め栽培が可能
糖度8度目標：日中は、ハウス内気温が20～25℃以下となるように換気する。
糖度12度以上目標：平均気温が-4℃以下となる1月15日から2月5日は、終日開放する。
- 開放期間は昼夜連続して10日以上を目安に行う。途中で10℃以上になった場合は、延長し糖度を高めて収穫する。
- 開放始めに急に激しい寒さに当たると、葉柄の表皮がはがれるなど外観品質が低下することがあるので、徐々に慣らす。
- 2月中旬以降は日照が増えるため、ハウス内の気温上昇による糖度低下に注意する。

冬野菜の栽培管理(冬期無加温ハウス栽培の事例)

道南農業試験場において各種葉菜類の冬期無加温栽培適性を調査した結果、コマツナ、ターサイ、カラシナなどは低温に強く、リーフレタス、チンゲンサイ、摘み取り春菊も比較的寒さに強いことが判明しました。その中で、リーフレタスとコマツナにおける無加温ハウスを利用した冬期生産技術が下表のように整理されています。

区分	作型	リーフレタス冬どりハウス	コマツナ秋まき冬どりハウス
品種		アーリーインパルス、レッドファイヤー	陽翠
道南	播種期	9月11日～20日	10月11日～20日
	定植期	10月6日～15日	(栽培期間60日～110日)
	収穫期	12月6日～2月10日	12月11日～2月10日
道北	播種期	9月1日～10日	9月25日～10月5日
	定植期	9月21日～9月30日	(栽培期間70日～100日)
	収穫期	12月21日～1月25日	12月11日～1月31日
栽植密度/10a		8,333株(株間、条間各30cm、ハウス占有率75%)	100,000株(株間5cm、条間15cm、ハウス占有率75%)
保温条件		ハウス(空気膜二重※)内張+トンネル、マルチ	ハウス(空気膜二重※)内張+トンネルまたはべたがけ※
目標収量/10a		1.8t	1.5t
備考		温度反応：日平均2～3℃で生育が停止し、最低夜温は-5℃まで生存可能。 栽培の留意点：レッドファイヤーは1週間程度早く播種・定植を行う。灌水は11月上～中旬に終了する。	温度反応：日平均2℃で生育が停止し、最低夜温-5～-7℃まで生存可能。 栽培の留意点：灌水は11月上～中旬に終了する。厳寒期には内張の他に不織布べたがけをするとよい。

LA全国表彰を受賞

JA共済連が主催する「JA共済優績LA全国表彰式」が東京で開かれ、2018年度の優秀な成績を修めたLA(ライフアドバイザー)延べ1127人(278JA)が表彰されました。

当JAからは八雲支店の山内佑斗職員が「LA全国表彰」を受賞しました。山内職員は「**これからも皆様のお役に立てるよう全力で頑張っていきます!**」と話しました。



山内 佑斗 職員

全道LA・スマサポ大会で表彰

JA共済連が主催する「全道LA・スマサポ大会」が札幌市で開かれ、2018年度の推進活動で優秀な実績を挙げたLA(ライフアドバイザー)とスマサポ(スマイルサポーター)延べ44人(内LA32名)が表彰されました。

当JAからは厚沢部支店の佐藤広史係長、大野支店の佐藤公紀職員、七飯支店の齊藤大侑職員の3人が「全道優績LA」を受賞しました。



齊藤 大侑 職員 佐藤 公紀 職員 佐藤 広史 係長

七飯支店 共済課

齊藤 大侑 職員
広域推進の部 Dクラス
ひと保障分野の部
がん共済 第9位

大野支店 共済課

佐藤 公紀 職員
広域推進の部 Dクラス
ひと保障分野の部
がん共済 第5位
こども共済 第6位

厚沢部支店 共済課

佐藤 広史 係長
広域推進の部 Cクラス
ひと保障分野の部
がん共済 第4位
介護共済・生活障害共済 第7位

ふっくりんこのタルトと ムースの一般販売を 開始しました!



北斗市産米「ふっくりんこ」の米粉を使った「ふっくりんこのタルト」「ふっくりんこのムース」の一般販売を8月3日から開始しました。同市学校給食で人気のデザートをぜひご賞味ください。

値段(税込) ムース ~ 3個入り420円、6個入り750円
タルト ~ 3個入り380円、6個入り680円

※上記は12月末までの「楽しもうキャンペーン」価格

販売先: あぐりへい屋 新函館北斗駅内アンテナショップ「ほっとマルシェおがーる」
問い合わせ先: あぐりへい屋 (TEL:0138-77-7779)

予告

大収穫感謝祭inあさぶ2019



厚沢部

開始日時: 10月5日(土)9:30~14:30
場所: 厚沢部支店前駐車場
内容: メーカー詰め放題、メーカー塩煮無料提供など
問い合わせ先: 厚沢部基幹支店 (0139-64-3321)

八雲町

佐藤元彦さん 最高位を獲得



▲最高位を獲得した佐藤元彦さんと「シーサイドハードクラツシユ」

8月21日、八雲町畜産共進会場で「第65回道南畜産共進会」が行われた。

渡島・檜山管内から乳用牛38頭が出陳され、経産牛で10部の佐藤元彦さん(八雲町)の「シーサイドハードクラツシユ」、未経産牛が7部の菊地章太さん(今金町)の「クリサンスエルメンDMファンバステン」が最高位に輝きました。準最高位は、経産牛で12部の輪島寛さん(木古内町)の「WWFウーノプレステージ」、未経産で3部の湯元宏さん(今金町)の「ホットデニセスソロモン」が選ばれました。

※その他、各部1等は次の通りです。

▷JCクラス:4部・16部=笠原正裕(長万部町)▷2部、9部=松岡昭好(函館市)▷5部=岸大智(木古内町)▷8部=田中秀一(せたな町北松山)▷11部=佐橋和哉(長万部町)▷13部、14部=山崎良介(今金町)▷15部=菊地章太

函館税務署からのお知らせ

「消費税の軽減税率制度」説明会 開催のお知らせ

函館税務署では、「消費税の軽減税率制度」に関する説明会を開催します。

説明会の参加には、事前の申し込みは不要です。

説明内容

- ①区分経理(記帳)について
- ②決算処理について
- ③消費税の申告書作成について

お問い合わせ先

函館税務署 総務課
0138-31-3171
(※自動音声案内で「2」を選択してください。)

開催日程

開催月日	開催時間(1日4回)	会場
9月3日(火)	① 9:30~10:30	函館税務署 2階会議室 (函館市中島町37-1) ※各回の定員40名
9月11日(水)	② 11:00~12:00	
9月19日(木)	③ 13:30~14:30	
9月27日(金)	④ 15:00~16:00	

※軽減税率制度に関する相談は、「消費税軽減税率電話相談センター(軽減コールセンター)」で受け付けております。

【専用ダイヤル】 0570-030-456
【受付時間】 9:00~17:00(土・日・祝日を除く)

みんなのまるめ即広場



Q.

今月号のえすぽわーの中から答えを探してください!

8月16日に函館アリーナで行われた大相撲函館場所の様子です。函館育ちふっくりんこ蔵部が「ふっくりんこ」を贈呈した力士は「〇〇〇関」です。「〇〇〇」に入る漢字3文字は?
※ヒント:8ページの『トピックス』をご覧ください。



プレゼント

クイズの正解者の中から抽選で3名様に、以下の3種類からお好きな商品を3袋お送りします。希望のプレゼントをご記入ください。



あて先

クイズ&投稿は、郵送またはFAX、メール、ホームページのメールフォームで受け付けております。

〒041-1201 北斗市本町1丁目1番21号
JA新はこだて本店 農業振興部 営農課
FAX:0138-77-5563
E-mailアドレス shouta.horiba@ja-shinhakodate.com

↓応募用紙はこちら(切り取ってハガキにそのまま貼ってね)
応募締め切り 9月19日(木)(当日消印有効)
※下記応募用紙には必ず全て記入して下さい。※コメントのないものは無効とさせていただきます。

こたえ

ご希望のプレゼント 農協ラーメン・あっさぶの豆
※右記のいずれか1つに○を付けて下さい あっさぶメイクインごろっとカレー

住所
氏名 年齢 才 TEL - -
ペンネーム
組合区分 正組員・准組員・その他 ※○を付けて下さい
コメント ※広報誌へのご感想やご意見・ご要望、身近なできごとなどについて教えてください。

キリトリ線

今月号の当選者

今月は5件の応募があり、厳正な抽選の結果、次の3名の方が当選となりました。

前回の答え
長ネギ

クイズ当選者

北斗市 雲を読むおばさん さん
江差町 にゃんこ先生 さん
八雲町 カズP さん

読者の声

たくさんのご応募、ありがとうございます。

- ◇北斗市 雲を読むおばさんさん
台風の時期ですね。大切に育てた農作物に影響がありません様に。
- ◇江差町 にゃんこ先生さん
台風の被害もなく良かったです。いつまで暑い日続くんでしょうかね~これからは忙しくなるピーク! ほどほどに頑張るぞ~!
- ◇八雲町 カズPさん
今年の暑さは内地と変わらなくなって、野菜もいち。人間も野菜も大変
- ◇八雲町 正さんさん
あぐりレッスンはたいへん参考になります。
- ◇兵庫県 がっちゃん君さん
ブドウに黒い斑点が発生しました。ネットで原因と対策をしらべてみようと思います。

理事会開催報告

第8回理事会議案(定例)

●日時/令和元年8月30日(金) 10時30分
●場所/北斗市農業振興センター

報告事項

- 第3回内部監査報告について
- 不祥事件発生に伴う内部牽制機能の一点検結果について
- 不祥事再発防止策の取組状況(7月末)について
- 顧客属性照会システムにおける定期確認結果について
- 理事者への貸付実行の報告について
- 利益相反取引に係る包括承認貸付の実行報告について
- 大口与信先にかかる経営状況について
- 組合員の異動について
- 委員会の開催報告について
- 第4回コンプライアンス委員会 ②第4回ALM委員会
- 利益相反管理規程の一部変更について
- 第2四半期の資金運用状況について
- 第2四半期のリスク管理方針に基づく総合的なリスク管理について
- 令和元年度(平成31年度)上期決算事業実績について
- 配当金からの出資金振替状況について
- 厚沢部基幹支店「豆類外観検査装置(黒大豆選別機)」のリース取得について
- 厚沢部基幹支店「スチールコンテナ」のリース取得について

議案

- 役員定数等検討委員会への諮問(案)について
- 個人情報取扱規程の一部変更について
- 理事者への貸付について
- 信用供与2億円超に係る貸付ローンの貸付について
- マネーロンダリングに基づくキャッシュ分析の報告について

せいさんしざい通信 (2019年9月号)

令和最初の今年こそ

ハウス強度アップにチャレンジしませんか?



平成31年1月 北斗市内組合員宅園場での施工状況

ビニールハウス内空間をそのままに・・・
耐雪・耐風性能が1.3~1.4倍以上にアップ!

昨今の異常気象により、組合員さんも大雪や台風で悩まされることが多いですね?
そこで今回は新設・既設ハウスを問わず取付可能なトートラス(ダブルアーチ金具)をご紹介します。

トートラス(ダブルアーチ金具)って?
V型の形をした金具で、外側アーチパイプの内側に一定の間隔をあけ補強用アーチパイプを取付け、奥行方向の直管も2列にすることで垂直・側面からの荷重に対して強度をアップする優れたものです。

防災・減災のため、復旧資材のコスト低減のためにも、今年こそハウスの強度アップにチャレンジしてみましょう!

トートラス(ダブルアーチ金具)

トートラスは東都興業株式の製品です



37型ハウス50m1棟 部材費 約350,000円

大雪/台風によるハウス被害を最小限にするためには

- ①タイバー(逆T字型)による肩部補強
- ②クロス(X型)補強
- ③アンカー設置による浮き上がり防止
- ④筋交いによる補強なども有効です

【園芸施設共済に加入しましょう】

予測困難な悪天候による万が一の事態に備えて、園芸施設共済への加入もご検討願います。

※詳しくは最寄りの農業共済組合までお問合せください。

ハウス強度アップのお問合せは各支店生産資材店舗までお願いします! しっかり・がっちり サポート致します!

シェフ永井の おすすめ



永井智一
(ながい ともかず)

茨城県笠間市にある
「キッチン晴人(ハレジン)」オーナーシェフ



今月のおすすめ
レシピ1
丸ごとマーボーナス

レシピ1

丸ごとマーボーナス

材料(1人分)

- | | | | |
|---------------------|---------|---------|--------|
| 米ナス | 1/2個 | B合わせ調味料 | |
| 豚ひき肉 | 50g | タカノツメ | 1本 |
| ゆでたサヤインゲン | 3本 | トウバンジャン | 小さじ1/2 |
| サラダ油 | 適宜 | テンメンジャン | 小さじ1/2 |
| 花さんしょう | 少々 | トウチジャン | 小さじ1/2 |
| A | | 料理酒 | 小さじ1 |
| みじん切りのニンニク、
ショウガ | 各小さじ1/2 | しょうゆ | 小さじ1/2 |
| | | 砂糖 | 小さじ1 |
| | | ごま油 | 少々 |

作り方

- (1) 米ナスは縦半分に切り、皮に沿って包丁を入れスプーンで果肉をくり抜き、サラダ油で素揚げにする。
- (2) フライパンにサラダ油をしき、豚ひき肉とAを入れ弱火で炒める。
- (3) (1)でくり抜いた果肉とサヤインゲン、B合わせ調味料を入れ、さらに炒める。
- (4) 素揚げの米ナスを器に見立て皿に置き、(3)の具材を盛り付け、花さんしょうを振る。好みでリーフ(材料外)を散らす。

編集後記

8月のある暑い日、午前中は野球の助っ人、午後は娘を連れて屋外イベントに行ったのですが、ふとした瞬間に頭痛がやってきました。普段、頭痛とは縁のない私は完全にダウンし、妻から強力な頭痛薬をもらい、その日は寝て過ごし、なんとか次の日は出勤することができました。軽い熱中症だったのではないかと思います。しばらく暑い日は外に出ず、部屋でゆっくり本を読みたいと思います。

(翔)

facebookページ更新中!

随時、最新情報を更新していますので、ぜひチェックしてみてください。



JA新はこだて facebook



まるめ郎アルバム



せたな町の温泉ホテルきたひやまでブランド豚「若松ポークマン」を使った「若松ポークマン丼」を食べたよ特製のタレと肉と野菜の相性バッチリ!!

緊急時のご連絡先

※業務時間内
(平日9時~17時)には
ご契約の支店に
ご連絡ください。



お車の事故・トラブル
☎0120-258-931
(JA共済事故受付センター)



キャッシュカードや通帳の紛失・盗難
☎0120-944-904
(JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター)

お車のレッカー・ロードサービス
☎0120-063-931
(JA共済サポートセンター)

JAクレジットカードの紛失・盗難
☎0120-159-674
(三菱UFJニコス(株)盗難紛失受付センター)

※JAカード一体型の盗難・紛失においては、両方にご連絡ください。